

朝、校長室から必ず目にする光景があります。それは子どもたちによる植物への水やりです。

理科の教科担当の先生によると、ある学年には「植物も人と同じ命があるから大切に育てよう」「水は朝のうちに」「水やりの順番は自分たちで決めよう」ぐらいしか伝えていないようでした。

次の日、様子を見ると、全員が集まってみんなで水やりを行っていました。毎日毎日、その光景を見るたびにとても微笑ましくなり、心が穏やかになります。

「命を大切に」

小塩江小学校の育てていきたい子どもの1つとしてとして「命を大切にする教育への挑戦」を掲げています。道徳を中心に人権教育やいじめ防止等、常日頃から声をかけていますが、自分たちで考えて植物の命を守ったり育てたりすることこそ、命を大切にする本当の勉強かもしれませんね。

今年度のテーマ「挑戦」

～挑戦の分かれ道～

